

しなののおおまちキャラクター着ぐるみ制作事業

取組に至る背景・事業の目的

- 平成23年度、市民に地元を見つめ直していただくきっかけとして大町のイメージを募集。市民から寄せられた大町市のイメージ「山・山岳」「水」「冷涼感」を表し、北アルプスを象徴した頭を持つ、市の動物カモシカをモチーフにした愛嬌のある「おおまびょん」が市民投票により誕生した。
- 平成24年度は「おおまびょん」の着ぐるみを制作し、市民の関心を高めるとともに当市の魅力を効果的に発信する。

事業内容

- 親しみやすく愛着のあるしなののおおまちキャラクター「おおまびょん」の着ぐるみを制作し、市民の関心を高めるとともに、市内外でのイベント等において当市の魅力を発信した。
【各種イベント出演 28回】
- ホームページや、各種パンフレット、関連情報誌への掲載、市内の民間事業者による関連グッズ制作・販売（キーホルダー類、玄関マット等）を行い、知名度向上を図った。
- 市役所市民ロビーに展示ブースを設置し、イベント等のない時には愛嬌がありほのぼのとした表情で訪れた市民を出迎え、市民に愛され、親しまれるキャラクターとなった。



【2012ゆるキャラサミット】

事業効果

- 「おおまびょん」は多くの市民から愛されるキャラクターに成長し、年賀状やファンレターが届くなど、高い人気を集めている。また、ゆるキャラサミットなど広域的な連携における、大北地域のキャラクターの共同出演により、地域全体としてPRを図ることができた。
- ゆるキャラグランプリ 2012 に初エントリーした結果、全国 864 位中 132 位、長野県内では 43 位中 3 位と健闘、好成績を収め、当市の認知度向上とイメージアップ効果の手ごたえを得ることができた。
- 民間事業者によるおおまびょんグッズの制作・販売、また市ではオリジナル切手シートを発売。キャラクターグッズにより当市の知名度が向上し、市民の後押しによる相乗効果と経済効果の期待も高まっている。

工夫・苦労した点、課題、今後の取組など

- 平成25年度に実施されている黒部ダム50周年記念事業とのコラボレーションを始め、各種イベントへの活用と企画により、大町市の魅力を効果的に発信し、地域全体の活性化につなげていく。
- ぬいぐるみ、ストラップ等オリジナルグッズの制作により、観光面におけるツールの一つとして活用し観光客の誘客につなげたい。
- ワークショップやファンクラブの創設など地域住民・民間業者・ファンとの協働を図りたい。

【選定のポイント】

市民参加により決定したキャラクターの着ぐるみを様々なイベントにおいて有効活用し、効果的に大町市の魅力を発信することができた。またキャラクターをモチーフとした市内外事業者による関連グッズ等が販売されたことにより、市民の関心が高まり、地域経済の活性化につながるとともに、市民活動が活性化される取組となった。

団体名 大町市	事業タイプ	ハード事業
連絡先 0261-22-0420 (産業観光部商工労政課ブランド振興担当)	事業費	658,000円
メールアドレス youkou@city.omachi.nagano.jp/syoukou	支援金額	438,000円